

カリキュラム

コースコード：21-139

中小企業大学校 直方校

タイトル	5 Sの定着化と成果の高め方				
サブタイトル	現場に定着する5 S活動を考える				
研修のねらい	5 S活動は生産現場改善の第一歩となる重要な取り組みですが、5 S活動自体が目的化したり、成果が出るまで継続できないといった課題を抱えることも多くあります。本研修では、5 Sの目的を再確認するとともに、5 S活動を定着化させて成果につなげていくためのポイントについて、事例や演習を交えて学んでいただきます。				
研修のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・成果の出る5 S活動の特徴について、事例を交えて学びます。 ・自社で5 S活動を定着化するための実践ポイントを学びます。 ・5 S活動の定着化に向けた行動計画を作成し、実践につなげます。 				
日程	2022年1月25日（火）～1月27日（木）	日数	3日	時間数	21時間
対象者	管理者、新任管理者 ・工場長や製造部門の責任者・管理者の方 ・5 S活動の成果を高めたい企業の方 ・自社の5 S活動を見直したい方	定員	30名	受講料	32,000円
		会場	中小企業大学校直方校		

プログラム

月日	時間	科目	内容	講師
1/25 (火)	9:10~9:30	開講式・オリエンテーション		有限会社コンサルティング ヘル オフィス 代表取締役 鈴木 規男
	9:30~12:30	5 Sの目的と定着化	5 Sの目的や成果の出る5 S活動の特徴について、事例を交えて学んでいただきます。 <ul style="list-style-type: none"> ・5 Sの重要性と意義 ・5 Sが定着する現場の共通点 ・5 S活動の成果の考え方 	
	13:30~17:30	5 S活動を継続させるポイント	現場のメンバーが主体的に取り組み、継続する5 S活動について、事例や演習を交えて学んでいただきます。 <ul style="list-style-type: none"> ・5 Sにおけるリーダーの役割 ・目標設定の考え方 ・現場のモチベーションを高めるポイント ・5 S活動の記録と評価 	
1/26 (水)	9:00~12:30			
1/27 (木)	13:30~17:30	自社の5 S活動計画づくり (演習)	研修のまとめとして、自社の5 S活動を振り返り、活動の定着化のための行動プランを検討していただきます。 <ul style="list-style-type: none"> ・自社の5 S活動の見直し ・5 Sの定着化に向けたアイデア ・行動プラン作成と自身の役割の検討 	
	1/26 (水)			
	1/27 (木)	9:00~12:30	16:30~16:40	終講式

講師紹介

氏名	略歴
鈴木 規男 (すずき のりお) 有限会社コンサルティング ヘル オフィス 代表取締役	慶応義塾大学工学部管理工学科卒。ヤマハ発動機(株)を経て、1994年8月経営コンサルタントとして独立、コンサルティング ヘル オフィス設立。専門分野は5 S、I E、生産管理等。国内外においてコンサルティング活動を行う他、中小企業大学校各校や日本I E協会、日本能率協会等の研修の講師としても活躍し、理解しやすく楽しい講義には定評がある。中小企業大学校直方校では工場管理者養成コースのゼミナール講師を務めている。

備考

※全日とも、12:30~13:30は休憩時間となります。
 ※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。